

複雑な時代を生きる

シリーズ～神の知恵～

2019/9/8

人生を導く神の知恵

ティモシー・ケラー

～三浦グリーンチャペル訳～

後 半

<7月1日～12月31日>

God's Wisdom for Navigating Life

Timothy Keller

With Kathy Keller

「人生を導く神の知恵」

- 時と季節を知る

- 導き・計画・意志決定 8/11~17

- 現代のための洞察 8/18~9/3

ニュース(メディア) 8/18

神に逆らう使者は災いに遭い／忠実な使いは癒す。

(13:17)

- **情報を信じられない時代**
 - 世界中の情報が瞬時に拡散する
 - しかし、その情報が「真実」であるかどうか疑わしい
- **疑わしい情報の拡散は人間の信頼感を奪う**
 - 「正直であることは人間社会における目に見えない絆以上のものである。」ルイス・スミーズ
- **「大本営発表」を忘れるな!**
 - かつてこの国でも、偽りの情報をもとに戦争に突き進んだ時代があった< **同一化に注意**

ネット文化 8/23

不遜な者らが町に騒動を起こす。知恵ある人々は怒りを静める。(29:8)

- **社会を扇動する「不遜な者ら」**
 - 「不遜な者たちは、人々を扇動し、懐疑、疑惑、分裂、皮肉をかきたてて、「町に火をつける」のです」
- **インターネットは「不遜な者ら」の支配下に!**
 - 「ネット文化は不遜な者たちに、侮辱や一斉攻撃をワンクリックで可能にする特権を与えます」
- **スマホを超える賢さを持とう!**
 - 情報操作はサタンの常套手段(エデンの園)
 - スマホに支配されず、有意義に使う

テクノロジー社会 9/1

どのような知恵も、どのような英知も、勧めも／主の御前には無に等しい。戦いのために馬が備えられるが／救いは主による。(21:30-31)

- **テクノロジー(技術)の恐ろしさ**
 - 技術をいち早く利用した者によって世界は支配されてきた(銃・内燃機関・核・インターネット…)
- **テクノロジーを支配するのは道徳的知恵**
 - 「道徳的知恵がなければ利益分析が最終決断となり、経済的利益や効率性が最終目的となります」
- **「救いは主による」**
 - イエスの弟子たちはローマ帝国を転覆させた

正しく歩む難しさ 8/19

無垢な人を憎み、その血を流そうとする者がある。正しい人々はその命を助けようとする。(29:10)

- 「世の光」は暗闇を照らし出す

- 「実直にを進むと、職場での不正、地域での差別、サークル内でのうわさ話、更に政権内の腐敗をも暴くことになります」

- 賢い人はそのことを予測すべき

- 「悪を行う者は皆、光を憎み、その行いが明るみに出されるのを恐れて、光の方に来ないからである。」ヨハネ3:20
- 「キリスト・イエスに結ばれて信心深く生きようとする人は皆、迫害を受けます。」テモテ二3:12

境界線 8/31

主は傲慢な者の家を根こそぎにし／やもめの地境を固めてくださる。(15:25)

- やもめの悲劇
 - 社会的弱者であるやもめの地境は勝手に移された
- 現代も強者が弱者の境界線を侵害している
 - 「箴言15:25は、体、感情、仕事、名声に関する境界線に適用されなければなりません」ルーウェン
- イエスは強者を引き下ろすため自らの境界線を放棄された
 - 「イエスはすべての境界線—身体的・感情的・霊的—が侵害されることを受け入れられました」

反知性主義 8/30

知識がなければ欲しても不毛だ。あまり足を急がせると過ちを犯す。(19:2)

- 現代文化は「反知性主義」に向かっている
 - 「現代の文化は情熱や感情を最大限に強調します」
- キリスト教会も反知性主義に向かっている
 - 「これは、複雑な人生への、洞察のない…熱意だけの単純な行動主義[的アプローチ]である。」ルーウェン
- 反知性主義の教会は神の国たりえない！
 - 「反知性主義は教会をこの世と時代の精神に適合させてしまう」
 - 「神の知識に逆らうあらゆる高慢を打ち倒し、あらゆる思惑をとりこにしてキリストに従わせ」2コリント10:5

相対主義・狂信主義 9/3

神に従う人は悪を行う者を憎む。神に逆らう者は正しく歩む人を憎む。(29:27)

- 2つの極端な思想的潮流
 - 相対主義: 絶対的真理を否定する
 - 狂信主義: 自己を絶対視し、異なる考えを認めない
- 両極端の問題
 - 相対主義: 「真理など無いという真理を握っている」
 - 狂信主義: 「義なる人が、尊大で、人を見下し、残酷であることも可能です—真理を持っていると思うことで独善的になってしまう」
- 福音は両方退ける

愚かさに関わる 8/22

愚か者にはその無知にふさわしい答えをするな／あなたが彼に似た者とならぬために。

愚か者にはその無知にふさわしい答えをせよ。彼が自分を賢者だと思い込まぬために。(26:4-5)

• 具体的アドバイス

- 「修正のチャンスもなく、その人の愚かさを表現する機会をその人に与えるだけで終わってしまいそうなら、その関わりを避けなさい。しかし、もしその人が自分の間違いを認めるチャンスがあるなら、その時には議論に飛び込んで、洞察力をすべて用いて、話したり、聞いたりしなさい。」

祈り

父よ、すべての人たちに配慮し、丁寧で親切であるイエスを見ると、私の言葉・ユーモア・行動はしばしば境界線を尊重できないと認めざるをえません。私の心を、“私の隣人は、私自身に与えられた最も聖なる対象である”(C.S.ルイス)という真理で満たしてください。アーメン。